

第4回 十勝川千代田実験水路等アドバイザー委員会概要

十勝川千代田実験水路等アドバイザー委員会を4/26に帯広で開催しました。

北海道開発局では、平成19年4月から運用を開始した十勝川千代田新水路の一部を、河川整備を進めていく上で解明すべき様々な技術的な課題に関する実験研究を行う実物大実験水路として活用しています。

十勝川千代田実験水路等アドバイザー委員会は、実験水路において実施する実験研究に関して、河川工学等の専門的な立場から以下に関して助言をいただくものです。

- 1) 実験研究の長期計画の策定・変更
- 2) 実験研究の評価に関すること
- 3) 活用研究者の選定に係ること

このたび、第4回十勝川千代田実験水路等アドバイザー委員会を、帯広において下記の内容で開催しました。



写真-1 第4回アドバイザー委員会の様子

【委員会の開催日時等】

- ・ 日 時：平成22年4月26日（月）
15:00～17:30
- ・ 開催場所：とちか館1階 丹頂の間

第4回アドバイザー委員会には、委員5名が出席したほか、報道関係1社の取材と一般傍聴者2名の参加がありました。

事務局から平成21年度の越水破堤実験結果、今後の実験計画等について説明を行い、その後委員により活発な意見交換が行われました。

なお、委員会は公開で行われました。

【委員会の議題】

- (1) 平成21年度の実験結果報告
- (2) 次の実験研究テーマの提案について
- (3) 千代田実験長期計画について

十勝川千代田実験水路等アドバイザー委員会の委員名簿

(平成22年4月26日現在)

区 分	氏 名	所 属
委 員	鎌田 照章	国土交通省北海道開発局 建設部 河川計画課長
〃	黒木 幹男	(財)河川環境管理財団 北海道事務所 北海道研究所長
委員長	辻本 哲郎	名古屋大学大学院 工学研究科 教授
委 員	藤間 聡	NPO 法人 環境防災総合研究機構 北海道支部 代表理事
〃	山田 正	中央大学 理工学部 都市環境学科 教授

(50音順 敬称略)

十勝川千代田実験水路等アドバイザー委員会では次のような意見が出されました。

(1) 平成 21 年度の実験結果報告について

- 従来の氾濫水理解析について問題点抽出・精度向上のため、実験水路を用いた実験方法を検討して、アドバイザー委員会で報告してほしい。
- 平成 20 年度の正面越流による実験から得られた知見と、今回の実験結果について比較を行うこと。
- 実験研究の動機付けから問題点解決までのプロセスが、上手く系統化されるようなシナリオを考えること。
- 水路内縦断堤実験は、背割堤にぶつかることで氾濫水の流速が抑えられてしまっており、特殊な状況であることから、結果が一般性を有しているか考えること。

(2) 次の実験研究テーマの提案について

- 実験可能流量が $70\text{m}^3/\text{s}$ 程度でしか運用出来ないとのことであるが、破堤部復旧実験と実河川との相似性について、検討が必要。
- 破堤部復旧は模型実験で概ねの基本特性は把握出来るので、これまでの事例を関連付けて、実験水路を用いる必要性を整理すること。
- 緊急復旧工法の新技術開発のテーマは、実験内容が汎用性や実用性があるものとは考えづらい。
- 従来の災害復旧履歴より、実験を行う場合は、前提条件（せめ工の位置、水理条件、設置箇所、時間経過など）を詳細に決めた上で行うことが重要である。
- 職員の技術力向上のためには、破堤実験終了後に水を止めないで根固めブロックを投入してみること等を実施する方が、より実用的である。

(3) 千代田実験長期計画について

- 長期計画見直しとして、①洪水時の構造物の安全性、②複断面河道に関する河岸浸食、ということ提案しているが、従来の長期計画に含まれるテーマと思われる。
- ①洪水時の構造物の安全性、②複断面河道に関する河岸浸食というテーマについて、それぞれ 3 つの実験内容例を挙げているが、現場での問題点と実験水路に適した課題を反映させると良い。
- 当初、全国の研究者に周知して千代田実験水路を使ってもらおう考えがあり、情報の公開を進めるとよい。
- 岐阜にある「共生センター」のように研究報告が定期的に出される、また実験の情報やデータを一元的にストック出来る仕組みがあるとよい。
- 長期計画テーマに「住民への河川講座の開催」というものがあるが、今後破堤実験の一般公開について方法を検討すること。
- 全国的に破堤の問題が議論されている中で、千代田実験水路で行っている実験の情報が出てきていない。情報等を広げる工夫が必要。

今 後 の 予 定

- ◇ 今回の「十勝川千代田実験水路等アドバイザー委員会」の助言を踏まえて、十勝川千代田実験水路実験検討会にて協議し、実験実施計画に反映します。